

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	ここ数年コロナ禍で外部研修への参加が出来ず、職員の意識・知識・技術向上に向けた教育が十分に行えなかった。自信がなく不安を抱えたまま仕事をしている職員が増えている。	職員が自分に合った研修(認知症、虐待・身体拘束、緊急時対応、BCP等)に参加することで、各々の不安やストレスを緩和すると共に、おもしろ荘職員の質の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 職員各々が自分に必要な研修に参加できるよう年間計画を立てて支援する。 研修終了後は全職員で内容を共有する。 	12ヶ月
2	53	コロナ禍で外部との接触を極力減らしたことで、利用者様の活動範囲が狭まるとともに、ホーム内の状況が外からはわかりづらく家族にも不安を与えてきた。	<p>コロナ禍で自粛してきた屋外活動を再開し、利用者様の生活にメリハリを付け、気分転換や楽しみ・喜びに繋げる。</p> <p>活動内容はご家族にさらに積極的にお伝えし、おもしろ荘の取り組みを知って頂く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 感染対策に留意しながら屋外活動を再開させる。 全員が参加できるもの・個別で支援するものを織り交ぜながら、季節を感じられる年間行事計画を立て実施する。 年間計画以外にも外気浴や散歩など、その日の天候に合わせた柔軟な支援を行う。 ご希望があればご家族との外出支援も感染対策をとりながら柔軟に対応する。 活動内容は個別のお便りや玄関写真に載せ、ご家族と共有する。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。